

平成26年新春セミナー・行政講演・賀詞交歓会

本年1月31日にメルパーク東京にて、一般財団法人建設業振興基金理事長 内田俊一様に講演をお願いし、新春セミナーが開催されました。新春セミナーの前には国土交通省の比江島 昌様と吉田潔様による行政講演が行われ、また、行政講演と新春セミナーの間、機械系、資材系、サービス系会員企業 5社による企業PRが行われました。新春セミナーの後は、多数の来賓・会員ご参加による賀詞交歓会が開催されました。

新春セミナー・行政講演

会長 野崎正和より開講挨拶

昨年、今年とアベノミクス効果、東京オリンピック、リニアモーターカーの着工等、日本経済は徐々に景気回復の兆しが見え始めてきており、また東北復興等、防災・減災等に資するための国土強靱化法が制定されるなど、インフラ整備を担う我々専門工事業にとりましても漸くフォローの風が吹いてきて、我々トンネル業界は非常にあわただしくなっております。

その反面、人手不足、機械不足と、さまざまな問題が発生してきておりますが、皆様と知恵を出し合って、乗り越えていけるよう、この1年協会活動をやっていきたいと思っております。



講演：「建設産業における人材確保・育成の課題と対策について」

一般財団法人 建設業振興基金 理事長 内田俊一 様



焦眉の急である若手入職者の確保・育成について、「建設産業は若者を取り戻せるか」のタイトルで若者の視点を切口とした講演を行って頂きました。

若手の定着が難しく、人材確保が問題となっています。若手が仕事へ求めているのは「やりがい」「人間関係や給与面等の環境」で、不安や不満に感じているのは「長時間残業、休暇の確保」「将来的な処遇」です。若い労働者の確保には、「一生を引き受ける覚悟はできるのか、目を掛け、手を掛ける職場が作れているか」だと思います。また、建設業の仕事が、発注者の都合が元請に、元請は下請けに、下請けは労働者に伝えるのとは逆に、経営者や上司が若者の都合をしっかりと認めて、下請けは元請に元請は発注者に伝えていくことが必要なのだと思います。

行政講演

「社会保険未加入対策」：国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課

労働資材対策室 労働適正化係長 比江島 昌 様

建設業で必要な人材を確保し、健全な競争環境を構築するため、行政も建設業界も挙げて社会保険未加入対策に取り組んでおります。これは業界の構造的な問題でもあり、総合的に対策及び指導を行っておりますが、なかなか難しいです。今後は、これまでの対策の推進に加え、公共工事の施工に関し、社会保険未加入業者に対する厳正かつ適切な指導監督を強化するとともに、直轄工事において元請業者・一次下請業者から社会保険未加入業者を排除していく予定です。（※排除は平成26年8月1日より後日決定）



「建設機械の排ガス規制について」：国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

環境・リサイクル企画室 課長補佐 吉田 潔 様

建設機械の環境対策に関する「道路運送車両法、オフロード法」等の法規制や国土交通省の「排ガス対策型建設機械指定制度」等の主な規制・枠組みについて解説され、法令に基づいた適正な建設機械、燃料の使用と点検整備の実施等により排ガス規制を遵守しなければなりませんと訴えられました。



各講演終了後に質疑応答の時間を設けて頂き、参加者との意見交換が行われました。



賀詞交歓会

多数のご来賓の方々及び全国から参集された会員の皆様には、互いに新年の挨拶を交わし合い、交流を深めて頂きました。

第8回海外視察研修会

平成26年2月18日～22日、環境保全、安全管理に極めて厳しいといわれるシンガポール地下鉄工事(会員企業 木部建設(株)が昨年10月までスーパーバイザーとして施工参加)で視察研修会が、当協会副会長 木部嘉隆氏(木部建設(株))を団長とし、総勢28名の参加で開催されました。日本の淡路島と同程度の面積のシンガポールにおいては、地下鉄こそが国民の足として欠くことの出来ない交通機関となっており、地下鉄建設事業は、国土拡張のための埋立事業と並ぶ国策事業として、国を挙げて推進中の最重要プロジェクトに位置付けられています。



《工事概要》

- ① 工事名: Downtown Line Stage3 Contract933 (シールドトンネル工事及び駅舎構築工事他)
- ② 発注者: シンガポール陸上交通省
- ③ 元 請: 五洋建設(株) 、 スーパーバイザー: 木部建設(株)
- ④ 工事 : 「発進立坑及び駅舎構築」「シールド掘削工」「避難用立坑」

駅舎構築工(連壁本体利用のボトムアップ工法)

開削トンネル構築工(RCカルバートンネル)

駅舎部は、仕切壁によって、トンネル工事・駅舎構築工事が干渉することなく並行して作業できるよう4分割されている。

シールド掘削工

工期短縮により早期開業を目指すためシールド機4基で施工している。トンネル覆工に用いるセグメントは、シンガポールで初の採用となる鉄筋の入らない鋼繊維補強コンクリートセグメントを使用している。なお、主要地質は洪積層。

避難用立坑

避難立坑を2箇所、連絡横坑を4箇所設置。連絡横坑はNATMにより施工。



《駅舎部区分割》



《駅舎部連壁》



《発進立坑》

現場視察は、五洋建設(株)荒木所長より工事内容についての説明を受けた後、発進立坑やトンネル坑内、駅舎構築工事等を見学しました。現場見学終了後には、質疑応答の時間が設けられ、工事内容等に関する理解を深めることができました。



平成25年度委員会主要活動

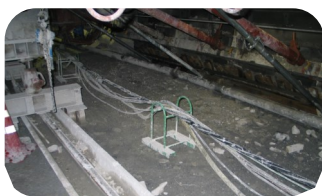
- 技術情報委員会 : 『品質確保を目的とした覆工コンクリート作業手順』の出版
 施工環境委員会 : 『トンネル施工機械現場管理要員研修用DVD』の作成

トンネル専門協同安全パトロールの実施

平成26年3月5日にの元請は安藤ハザマの近畿自動車道安宅トンネル作業所(和歌山県西牟婁郡すさみ町)にて、労務安全衛生委員会の委員と(株)興和建設との合同による安全パトロールが行われました。安全朝礼立合後、現場安全パトロールが行われ、その後、講評・意見交換が行われました。



安全通路整備状況



セントル下部キャブタイヤケーブル養生状況



←バックフォー後部手造り安全標識「ケガをしたくなければ 後ろに立つな！」

社会保険加入推進優良企業認証制度(試行)

本制度は、社会保険に適切に加入している企業を「適格企業」に、加えて建設業退職金共済制度または中小企業退職金共済制度に加入している企業を「優良企業」として認証する制度です。申請書類を審査した結果、申請企業(23社)全社が優良企業として認証されました。

認証番号	会社名
2014001	石田土木株式会社
2014002	浦口滝澤建設株式会社
2014003	川元建設株式会社
2014004	株式会社金子組
2014005	木部建設株式会社
2014006	株式会社興和建設
2014007	寿建設株式会社
2014008	株式会社西行土木
2014009	成豊建設株式会社
2014010	西豊工業株式会社
2014011	株式会社セカンドライフ
2014012	拓進建設株式会社

認証番号	会社名
2014013	藤友工業株式会社
2014014	東洋電機工業株式会社
2014015	北新建設株式会社
2014016	村崎建設株式会社
2014017	村田建設株式会社
2014018	山崎建設株式会社
2014019	横山工業株式会社
2014020	吉岡建設株式会社
2014021	吉田建設株式会社
2014022	吉田直土木株式会社
2014023	株式会社渡辺

登録トンネル基幹技能者講習

平成26年2月6日～9日に西日本会場(兵庫県三田市)にて登録トンネル基幹技能者講習が開催されました。9名の受講者は2月13日に行われた基幹技能者育成委員会(外部委員2名を含む)による審査の結果、全員の修了が承認されました。



修了証番号	所属組織名	氏名
第061402-00456号	海道建設㈱	斉藤 真丈
第061402-00457号	海道建設㈱	佐藤 浩幸
第061402-00458号	木部建設㈱	福田 照弘
第061402-00459号	成豊建設㈱	有馬 広樹
第061402-00460号	成豊建設㈱	高橋 修

修了証番号	所属組織名	氏名
第061402-00461号	藤友工業㈱	伊藤 豊
第061402-00462号	藤友工業㈱	田中 操
第061402-00463号	藤友工業㈱	下門 延彦
第061402-00464号	㈱原工業	菊地 修

また、3月7日に開催された更新講習で9名の方が修了証の更新をされました。

協会からのお知らせ(今後の予定)

- 平成26年度第1回登録トンネル基幹技能者更新講習(宮城県管工事会館) 平成26年 6月14日
- 平成26年度第1回登録トンネル基幹技能者講習(富士教育訓練センター) 平成26年 7月10日～13日
- 平成26年度第2回登録トンネル基幹技能者講習(三田建設技能研修センター) 平成26年11月13日～16日
- 平成26年度第3回登録トンネル基幹技能者講習(富士教育訓練センター) 平成27年 2月 5日～ 8日



株式会社 エムケーエンジニアリング
MK-Engineering Co.,Ltd

〒553-0006
大阪府大阪市福島区吉野1丁目
20番30号 阪神野田駅前ビル10F
TEL.06-6443-7060
FAX.06-6443-7061
mke_eigyo@nifty.com

保温養生用

FRPセントル



お問い合わせはHPから
<http://m-k-e.jp/>



戸田鉄工株式会社

戸田鉄工株式会社
〒017-0837 秋田県大館市餌釣字前田 45
TEL0186-49-2525 <http://www.e-toda.co.jp/>

- プラント：設計・製作・施工・解体・移設
- 産業機械：各種コンベア設計・製作・施工
- 鉱山機械：ホップローダ製作・シクナー製作
- 産業車両：ロードホールドンプ販売・整備
- リース・レンタル：トンネル工事用消火・運搬機・パッチャープラント
- 門型移動式クレーン

水処理の問題解決は当社へお任せください！最高のシステムをご提案いたします。

濁水処理

10m³/hから200m³/hまで現場にあったシステムを提案します。

省スペース設計、シンプル構造で運転・維持管理のしやすい設備です。



排水

小型から大型ポンプまで約70,000台保有。

保有ポンプ
オートポンプ
サンドポンプ
残水ポンプ

全数完全再生整備で「故障しないポンプ」を提供



給水

トンネル工事用給水は、FPポンプが最適です。

掘進距離に応じてインバータでポンプの回転数を調整して、ムダのない適正運転を行うことができます。



安全と信頼



サンエー工業株式会社

営業所：東京・横浜・山梨・大阪・仙台・北海道 出張所：長万部・名古屋・富山・九州

お問い合わせ・本社

<http://www.sanee.co.jp>

03-3557-2333

ポンプのサンエー

検索

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors

日本トンネル専門工事業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階

TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL: <http://www.tunnel.jp>